

株式会社 松屋 2018年3月上報告

1. 店舗別 売上高概況 (単位:%)

	売上高	入店客数
① 銀座本店	5.3	2.4
② 銀座店	5.3	-0.8
③ 浅草店	4.7	8.1

- ① 銀座本店 : 「銀座本店」の数値は「銀座店」と「浅草店」両店計の売上高対前年増減率を表記いたしております。
 ② 銀座店 : 「銀座店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。
 ③ 浅草店 : 「浅草店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。

2. 売上高対前年増減率推移

(単位:%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
銀座本店	4.0	-2.3	-0.6	6.5	10.0	13.5	8.1	11.4	2.9	1.3	12.3	5.3
松屋銀座	3.0	-2.4	-0.9	7.1	11.0	14.2	8.7	12.3	3.1	1.4	13.1	5.3
松屋浅草	16.5	-0.4	2.5	-1.3	-0.8	4.0	-0.9	1.8	0.5	0.3	-0.2	4.7

3. 店舗別商況

銀座店	銀座店は、初夏を思わせる天候により桜の開花が例年より早まったことで、食品部門の惣菜・酒が好調に推移、また、ジャケット・ブラウス等の春物の動きも良く衣料品全体で売上高が前年を超え、曜日廻りによる土日数増のプラス要因(約2%程度)も加勢し、店全体の売上高は前年に対して上回りました。免税売上高につきましても、化粧品・時計が牽引し前年に対して2桁以上の伸びを示し、銀座店の売上高は9ヶ月連続で前年を超えました。
浅草店	浅草店は、銀座店同様、月後半からの花見需要もあり、惣菜・弁当・酒・和菓子が好調に推移、化粧品・婦人衣料も堅調に付き、店全体で売上高は前年を上回りました。

4. 商品別売上高対前年増減率

(単位:%)

	銀座本店	松屋銀座
紳士服・洋品	-1.3	-1.3
婦人服・洋品	5.3	5.1
子供服・洋品	14.4	14.4
呉服寝具他	19.2	22.6
衣料品計	5.8	5.7
身廻り品	4.3	4.3
雑貨	19.6	19.3
家具	-8.4	-8.2
家電	28.2	25.2
家庭用品	4.0	0.9
家庭用品計	-2.1	-3.2
食料品	-2.3	-3.5
食堂・喫茶	4.0	4.0
サービス、その他	-2.5	-3.4
合計	5.3	5.3

商品別概況(銀座店)

- *婦人服・洋品は、月中旬からの気温の上昇に伴いジャケットやブラウス等の春物商材が堅調に推移し売上高は前年を上回りました。
 *雑貨は、化粧品売場の強化・拡充が功を奏し、売上全体を牽引しました。

(特記事項)

- *「4月上速報」は、5/1(火)15時の開示を予定しております。